

平成四年四月二十九日発行  
第二六七号  
大豊町中央公民館編集  
印刷高知印刷株式会社

# 大豊

## 館報

三月末の人口世帯数  
世帯 三、一一四戸  
男 三、六四九人  
女 四、一五二人  
人口 七、八〇一人



この春、穴内小学校に元気な5名が入学しました

### 大豊町民憲章

「私たちは、つねに  
心と体をきたえて  
明るい家庭をつくります。

「私たちは、つねに  
人間を大切にし  
幸せをわかちあえる  
町民になります。

「私たちは、つねに  
助け合い、決めごとを  
守り、よい習慣をつくります。

「私たちは、つねに  
郷土を愛し  
産業と文化の創造発展に  
つとめます。

「私たちは、つねに  
力を合わせて福祉と文教の  
町をつくります。

◎二十一世紀に向け、若者が定  
着する活力ある町づくりに全  
町民こぞって努力を致しまし  
よう。

2020年へ「タイムカプセル」埋める

# 碁石茶博物館・小砂丘忠義記念館

碁石茶博物館・小砂丘忠義記念館オープン



町民の日祝賀あいさつ  
渡辺町長



昭和五十三年に制定された「町民の日（毎年三月三十一日）」の記念式典が三十一日アルティミオ（れいほく二十一世紀センター）で盛大に行われました。

当日は、日本晴れのさわやかな青空のもと、記念行事として幻のお茶碁石茶を紹介する「碁石茶博物館」、生活綴り方教育を実践した小砂丘忠義先生を顕彰する「小砂丘忠義記念館」のオープンテープカット、二〇二〇年へのメッセージを納めたタイムカプセルのモニュメントの除幕式等が行われました。

式典では、国歌斉唱に続き町民憲章を朗読、愛唱歌「おとよ」を川口小学校全児童が合唱するなど、厳粛にしかも盛大に行われました。

「碁石茶は、東梶ケ内の小笠原正春さんが、日本でただ一人その製法を今日に伝えている幻のお茶です。

この伝統製法を後世に伝えるため、碁石茶を伝承するため、博物館を建設したものです。

「小砂丘忠義先生は、明治三十年本町津家に生まれ、小学



川口小学校全児童による合唱

校の先生として綴り方教育に力を注ぎ、後に上京、教育改革を目的とした綴り方運動を展開し、昭和十二年に若くして病没するまで独自のヒューマニズムを貫き教育界に偉大な業績を残した教育者です。その功績から「小砂丘賞」も設けられています。

先生の功績を将来に顕彰するため、記念館を建設したものです。

同博物館と記念館は、同じ建物内に併設しており、入場

埋設されたタイムカプセル



は無料・休館日は火曜日。また、同館では、新製品の碁石茶ドリンクを販売しており（一本一五〇円）幻のお茶を味わうことができます。

高速道路開通を記念したタイムカプセルは、町民から応募のあった二〇二〇年へのメッセージ、作文、写真、大豊町の航空写真など一三〇〇点を収納し、アルティミオの広場に埋設しました。

このモニュメントを二十一世紀の大豊町を担う子供たちを代表して、大杉中学校小川智也君ら六名が除幕しました。また、モニュメントに描かれている町章には、子供たちの名前を刻みデザインがされています。

# 森林パーク整備事業に着工

## 町の活性化に大きな期待

近年、労働時間の短縮等で週休二日制度も国民生活に浸透しつつあり、余暇の活用についても交通体系の整備等により移動時間が短縮され、行動圏域が拡大し、ドライブや家族旅行なども多くなっています。

高知自動車道「川之江」大豊間が開通し、瀬戸内圏・本州路からの観光客増も予想され、すでに高知県でも、観光客の「誘致」受け入れ体制（観光施設・駐車場）の整備が急がれています。

観光客のニーズに即した魅力ある観光地の開発・観光施設等の完備が望まれるところでもあります。

こうしたことから、第四次大豊町総合計画「いきがい大豊」は、二十一世紀へ向けての方針を打ち出し、拠点開発構想「梶ヶ森から中村大王に至る区域を白キャンパス構想」として、自然環境との調和を前提とした「開発の絵」を描

くとしており、その開発は民間活力の導入を考え、地域に合った開発を進めるとあります。

◎この開発構想の中、町の活



橋本県知事さん現地視察



町商工会観光部会の研修視察



ゆとりすとパーク中村大王基本構想図

ゆとりすとパーク中村大王基本構想図

- 性化を目的とし、新たな魅力ある観光施設の整備を図る。
- 一、高知県観光構想の新しい魅力ある地域づくり
- 二、町の観光構想の実現化の一翼をになう地域づくり
- 三、木や森を育てつつ自然に親しめる場づくり
- 四、町の各種産物を活用する場づくり
- 五、都市住民の手造り志向・自然志向・健康志向・スポーツ志向などに対応する地域づくり

六、町民の雇用の場を創出する地区づくり

を基本方針とし、中村大王地区に「運輸省国土所管の山村地域資源高度活用促進モデル事業」による森林パーク事業の一環として、平成三年度から、「家族旅行村」の整備を進めています。

「家族旅行村」は、傾斜の緩やかな中村大王の尾根つたいで、国道32号線（新高須トンネル南出口）から約5kmの位置で、標高7m〜8mの景色の良い山岳地帯です。

開発面積は、約十六ヘクタール（内、森林七ヘクタールを残し、九ヘクタールが造成）の開発面積です。

本年の一月から、芝生広場やハープ園の一部造成工事を着工しており、平成四年度は防災調整池・ハープ温室等の施設の整備を進め、平成六・七年度に第一期工事を完了、一部オープンをする計画です。

今後の経済動向にもよりませんが、第二期工事は、民間活力を活用し、施設の整備拡充を図る計画です。

# 大豊LC結成十周年記念式典

《心は一つ・ウイサーブ》



大豊LC会長  
山原 安雄氏

大豊ライオンズクラブが結成され十年（現会長山原安雄・会員三十五名）その記念式典が三月十五日、農工センターにて盛大に行われました。式典には、土佐本山LC会員や県下の各LC代表者など百五十名余りが出席、式典に続きアトラクションでは、クラウンレコードの歌手「平山泰子さん」の歌謡ショー等があり、お互いの交流を深めていました。

なお、大豊LCでは、「心は一つ・ウイサーブ」地域に密着した奉仕活動の推進を「スローガンに、町内各公共施設への備品寄贈・老人ホーム等各施設訪問・国道沿いや梶ヶ森などの清掃活動等々会員一丸となり奉仕活動を行うなど住みよい社会・明るい地域

## 大豊LC結成10周年記念式典

ライオンズクラブ国際協会 336-A地区 4R-1Z



会長より感謝状贈呈

づくりを推進して頂いていきます。

### 祝 辞

大豊ライオンズクラブ結成十周年を心からお慶び申し上げます。

この十年間は、激しく流動する社会情勢、中山間地域の宿命的ともいえる過疎・高齢化の進む中で歴代会長の卓越した指導力、めまぐるしい行動力、それを支える会員同志の固い友情の絆、広い寛容の心が渾（こん）然一体となつてライオンズの精神である「無償の奉仕」活動が着実に実行され、地域住民の共感と共に大きな成果を挙げていることは誠に素晴らしい愉快に存する次第であります。

ご案内のように待望の四国横断自動車道「大豊―川之江間」が開通し、県土の解放化時代を迎えましたが、ライオンズクラブの奉仕範囲も時代の進展に伴い、グローバルに目を向ける奉仕と身近な地域社会活動へと多面性を有する時代に変わりつつあるように思います。

この十年を契機として、広

大豊農工センターにて

（開会式）



い視野のもと、しかも堅実に生きた奉仕活動の展開を期待申し上げ、当クラブのますますの隆昌発展と会員皆様の一層のご健勝を心から祈念申し上げます。祝辞と致します。

平成四年三月十五日

大豊町長 渡辺盛男

## 畑山善郎氏

全国町村議会議長会表彰を受ける



畑山善郎氏

去る二月六日、東京で開催された全国町村議会議長会の席上で、永年にわたり町議会議員として、地方自治の発展に寄与された功績により、畑山町議会議員（角茂谷）が、全国町村議会議長会表彰を受けられました。誠にめでとございしました。

畑山善郎氏は、昭和三十四年五月、初当選以来、八期三十有余年、大豊町議会議員として町政の発展に努められ、その間、総務委員長をはじめ議会議長など数々の要職につかれました。

現在は、町議会産業建設常任委員として活躍されています。

## 基幹林道・谷間豊永線完成

### 大豊町と西祖谷山村を結ぶ

長年の念願であった広域基幹林道「谷間豊永線」が完成。

去る三月十日、地元関係者や徳島県関係者・工事関係業者など八十名余りが出席、通行の安全を祈願し、通り初め式・餅まき、祝賀会などの開通祝賀行事が最終工区となった岩原地区（岩原集会所）で盛大に行われました。

この林道は、昭和四十二年度に着工、「起点・東土居ノジから終点の徳島県西祖谷山村徳善」まで総延長二・三・三三キロ（幅員四メートル）総工費二十億六千二百六十万円。内、大豊区間は一一・二四キロ、工費十四億一千六百万円。実に、二十四年の歳月を要し完成、西祖谷山村と大豊町が基幹林道で結ばれました。

全線が舗装され林業振興のほか（東土居・八川・筏木・岩原・三谷地区）の吉野川南岸地域の集落連絡道としての役割も果たし、地元民からは早期完成が待たれていました。



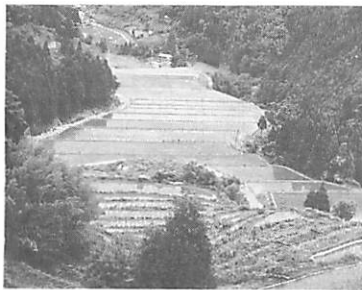
谷間豊永線完成安全祈願



## 庵谷・ほ場整備完了

庵谷地区の耕地は、急傾斜地に階段状に棚田が点在し、ほ場は狭あいで高低差がある上、農道や用排水路なども未整備のため、農機具等も使用できない状態であった。

こうしたことから、ほ場整備を行い農地の集団化を促進し、労力の節減・生産性の向上・農業経営の近代化を図る目的で、平成元年度から農村地域定住促進対策事業を導入し、ほ場整備工事が進められていましたが、このほど完



ほ場整備された田畑

成。三月二十八日、渡辺町長や関係者六十名余りが出席、現地で記念碑の除幕式並びに完成祝賀行事が盛大に行われました。

○整備されたほ場は、二、七ヘクタール（植栽面積一、七ヘクタール）総事業費五千八百七十万円を投じ、二百二十六枚の田畑を十八枚に整理、農道の舗装工事は、現在進められており、平成四年度には完了する予定。

## 川井集会所落成

平成三年度、集落整備補助事業を活用し、川井部落に待望の集会所が完成、三月二十八日、川井部落あげての落成祝賀会が行われました。

旧の公民館は、昭和二十五年頃に学校の校舎の古材を利用して建築されたもので、近年老朽化が激しく、集落整備補助事業により、設計管理を「ながの建築設計事務所」施工を南小川建設により、この度、改築されたものです。

本町では、ゆとりとすて養成事業を通じ、若者の定着する町づくり、地域に根ざした生涯学習の推進等々に取り組んでいます。各地区の公民館や集会所を研修の場として大いに活用して頂きたいと思っています。

完成した川井集会所



# 平成四年生。わたしも二年生

入学おめでとうございませう



大杉小学校に入学した11名

平成四年度・町内各小学校  
に入学する「男二十九名・女  
子二十三名計五十二名」の新  
入生を紹介します。

## ○天坪小学校 (一名)

児童名 保護者 住所

小笠原 緑 明男 戸手野

## ○久寿軒小学校 (二名)

松岡 秋弘 幸男 久寿軒

西岡 美保 雄幸 同

## ○大杉小学校 (十一名)

稲田 晃久 繁治 大王下

杉本 憲昭 光男 高須

朝比奈豊文 安彦 同

平尾 篤志 安幸 杉

高橋 義典 司 葛原

長野 美保 孝 高須  
田岡真由美 利子 津家  
西村 愛 弘志 同  
吉川 佳奈 和男 川口南  
鎌倉 彩温 貞夫 同  
都築 宏和 利夫 同  
○川口小学校 (三名)  
藤原 静夫 重信 川口  
長野 功輔 佳人 一ノ瀬  
小笠原めぐみ 敏宏 中央  
○穴内小学校 (五名)  
松岡 晋平 幸博 穴内三  
森下 徹 芳正 磯谷  
秋山 慎吾 純夫 穴内二  
高橋 健 良一 尾生  
門田 幸子 政彦 式岩

## ○大田口小学校 (八名)

大家 学 彰美 船戸

藤本 大道 清治 東庵谷

白石 和也 勝彦 同

桑名 大樹 賢一郎 西寺内

三谷 健二 信郎 上東

三谷 彩 晴喜 東庵谷

牧山 陽子 勲 大田口

桑名 千里 正司 梶ヶ内

○豊永小学校 (十五名)

藤原 龍平 寿仁 岩原

保口 雄作 高利 東土居  
三谷 聡 明保 同  
上村 大祐 賀教 西土居  
上村 康祐 賀教 同  
笹岡 勇太 秀一 東土居  
三好 昭仁 満夫 佐賀山  
三谷 奈央 強 西土居  
秋山 紗希 公生 東土居  
都築 優 茂 大久保  
上村 加奈 勇亀 下桃園  
森下 由佳 憲高 岩原  
藤原 萌 清晴 東土居  
寛 かおる 豊廣 筏木  
三谷 和加 平通 三谷  
○東豊永小学校 (六名)  
三谷 一成 正司 南大王  
佐野 力哉 信幸 落合  
笹岡 誠 盛政 八畝  
三谷 江利奈 耕一 同  
小笠原ゆい 章仁 栗生  
三谷 知代 雄一 西川  
○西峰小学校 (一名)  
笹岡 建作 康之 陰

◎ご父兄の皆さまにお願い!!  
新学期は、交通事故等が心  
配される時期でもあります。  
特に新入学児童は、行動範囲  
が広がります。  
お子さん達を交通事故等か  
ら守るためにも、周囲の方々  
が温かい愛情をもって注意  
下さるようお願いします。

## スクールバス安全運転・運転手さんありがとう

本町では、昭和三十  
一年に旧天坪村南部五  
部落の分村に伴い、天  
坪中学校に通学してい  
た北部七部落の生徒七  
十九名が、大杉中学校  
に転校以来、各小中学  
校の統廃合が行われ、  
今日の大豊町立小中学  
校「小学校十校・中学  
校四校」に統合されま  
した。

また、統合当初の児  
童・生徒の遠隔通学  
は、JR(旧国鉄)を  
利用していましたが、  
列車のダイヤ改正等々  
で、一昔の通学  
形態から、現在  
のスクールバス  
による通学体系  
となりました。

去る、三月二  
十四日、豊永小  
学校(校長・井上  
正彦)の修業式  
が行われました  
が、その際スク  
ールバス通学児  
童から、スクー  
ルバスを運行し  
ている豊永観光

バスを運行し  
ている豊永観光



子供たちから花束を受ける上池さん



(社長上池重典)に対し「いつ  
も安全運転ありがとう」と子  
供たちから、心をこめた花束  
が贈られました。  
突然のことに上池さんもび  
っくり、従業員一同、いつも  
安全運転を一番に心がけてい  
ますが、こうした子供たちの  
心づかいに感謝し、一層の安  
全運行に努めますとのことだ  
した。

# 交通安全町民会議開く

平成四年度の交通安全町民会議総会が、四月十三日農工センターにおいて開催されました。

当日は、七十名余りが参加。交通事故犠牲者に対し黙祷、つづいて開会行事が行われ、町民会議会長・渡辺町長の挨拶、本山警察署交通課長による「高速道路における交通事故防止」についての講演、優良運転者等の表彰、平成三年度事業報告、平成四年度の交通安全方針の協議が行われ、大会宣言を満場一致で決議し大会を終えました。

なお、平成四年四月一日より新たに西内智子(黒石)さんが、交通安全指導員として、委嘱されました。

交通安全被表彰者  
(交通安全功労表彰)  
個人の部  
藤原 寿仁 (岩原)  
団体の部  
高須婦人会 (高須部落)  
岩原長男会 (岩原部落)  
(優良運転者表彰)

- |            |             |           |             |           |             |            |             |            |             |            |            |             |             |              |            |            |             |            |              |            |            |            |            |             |            |            |
|------------|-------------|-----------|-------------|-----------|-------------|------------|-------------|------------|-------------|------------|------------|-------------|-------------|--------------|------------|------------|-------------|------------|--------------|------------|------------|------------|------------|-------------|------------|------------|
| 前田 誠子 (柚木) | 永森 正喜 (野々屋) | 笹岡 康之 (蔭) | 永森 要子 (野々屋) | 前田 大子 (沖) | 西村 茂鹿 (大畑井) | 前田 品子 (柚木) | 前田 幸次郎 (柚木) | 門田 延子 (大滝) | 豊永 彰美 (南大王) | 島村 巻子 (怒田) | 笹岡 祐介 (八畝) | 佐野 京子 (南大王) | 西村 八重子 (大平) | 豊永 悦子 (三津子野) | 永森 良子 (怒田) | 小笠原月子 (怒田) | 都築 公子 (大久保) | 藤原 正至 (岩原) | 岡崎 亀義 (西峰三谷) | 藤原 良行 (岩原) | 下村 剛康 (岩原) | 森下 雄子 (岩原) | 上村 政子 (桃原) | 桑名 次男 (東庵谷) | 都築 好乃 (中屋) | 都築 保喜 (中屋) |
|------------|-------------|-----------|-------------|-----------|-------------|------------|-------------|------------|-------------|------------|------------|-------------|-------------|--------------|------------|------------|-------------|------------|--------------|------------|------------|------------|------------|-------------|------------|------------|

- |             |            |            |            |            |            |            |           |            |                    |            |
|-------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|-----------|------------|--------------------|------------|
| 佐々木妃佐子 (穴内) | 石川 照男 (穴内) | 佐々木玉子 (穴内) | 原 賢次郎 (穴内) | 松岡 英芳 (穴内) | 豊永 千里 (津家) | 丁野 光子 (日浦) | 長野 博文 (杉) | 豊永 京子 (高須) | 二輪の部<br>森下乙女子 (穴内) | 西山 等 (大玉下) |
|-------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|-----------|------------|--------------------|------------|
- 受賞者の皆さま、おめでとうございました。
- 今後とも安全運転にて、ご活躍下さいますようお願いいたします。



大杉地区婦人会、交通安全運動

## 地区の将来をお互いに考える

### 住民参加の地域づくり

今、地域住民の英知を結集し、地域の活性化を考え、何とか将来に希望がもてる穴内地域の存続をと「穴内会のメンバー四十一名」が、町が平成二年度から行っている「ゆとり」と「養成事業」を活用し、昨年度から地区をあげて真剣に取り組んでいます。去る三月二十一日、高知大学人文学部教授大野晃先生を講師に招き、地域を考える勉強会を開きました。

穴内会館に同メンバーや町内各地区から六十名余りが参加、先生の講義を基に夜遅くまで熱心に先生を囲み話合いが行われました。

次の日は、穴内会のメンバーが先生を案内し、穴内地域の現状と生活環境などを現地説明、先生も地域住民と直接ふれあい現実を熱心に聞き入っていました。

また、三月三十一日は、大豊町区長会(二十一世紀センター)にも、同先生を招き活



穴内会館にて熱心に話し合いました

### ゆとりすと

#### 養成事業に

ついて(お願い)

平成四年度も引続き、ゆとりすと養成事業(ソフト面)を実施します。

皆さま方の地域や団体で、町の活性化などにつながるユニークな企画がありましたら、地区の公民館長・区長さん方を通じて「教育委員会生涯学習課」まで申し出ください。皆さま方からの要望事項は、審議委員会で討議させていただきます。





全運転キャンペーンを実施し

## 立川そばやシタケで交通安全

春の交通安全運動中は、交通安全町民会議や指導員等により、町内主要道路で早朝の街頭指導などが行われ「交通安全」を呼びかけました。四月十二日、高知自動車道立川パーキングエリアでも、初めての取り組みとして、県高速道路交通安全協議会・日本道路公団・大豊町・県警高速隊の四団

※ 高速道は安全速度で※

ました。

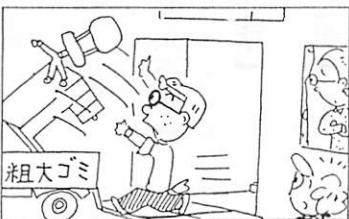
立川パーキングエリアには高知方面に向かう観光バスや



マイカーが立ち寄り、土・日曜日には、混雑するぐらいの車や人でにぎわいますが、当日、何も知らずに立ち寄った県外の観光バスやマイカーの観光客らに、大豊産のシタケや立川そば、碓石茶の無料サービス、また、道路公団職員によるアンケート調査、県警高速隊員らが事故現場のパネルを展示、子供たちを白バイやパトカーに乗せ記念撮影サービス等を行い、高速道での安全運転、事故防止を呼びかけました。

## さわやか君

西村 宗



## 価格差補給交付金制度さらに充実 園芸作物(奨励5品目)

園芸作物価格安定事業運営委員会で決定

この事業は、町・大豊農協・天坪農協の三者の出資により1億円を積立、その利子で運営するものです。

内容は、町の奨励する重点振興作物に最低補償価格を定め、出荷月の平均市場価格が補償価格より下回った場合に、その差額を補給する制度です。

◎平成4年度からは補給交付金下表のとおり充実されます。

| 作 品 名   | 規 格     | 出荷時期   | 月 別 価 額      | 栽培面積地                          |
|---------|---------|--------|--------------|--------------------------------|
| ト マ ト   | A・B     | 7月～11月 | 7月～11月 280円  | 5 a 以上                         |
|         | C       | 7月～11月 | 7月～11月 120円  |                                |
| ミニトマト   | A       | 7月～12月 | 7月～12月 480円  | 3 a 以上                         |
| シ シ ト ウ | AM (A)  | 6月～12月 | 6月～12月 700円  | 1 a 以上                         |
| ウ ド     | (A)M以上  | 4月～5月  | 4月～5月 500円   | 5 a 以上                         |
|         | (A)M以上  | 1月～3月  | 1月～3月 650円   |                                |
|         |         | 4月～5月  | 4月～5月 410円   |                                |
|         |         | 1月～3月  | 1月～3月 520円   |                                |
| ホウレン草   | A       | 6月～10月 | 6月 120円      | 延 3 a 以上<br>(1束220-250g)<br>当り |
|         | A       |        | 7月～9月 150円   |                                |
|         | A       |        | 10月 120円     |                                |
| ゆず(平箱)  | A・(A)・B | 10月～3月 | 10月～12月 520円 | 10 a 以上                        |
|         |         |        | 1月～3月 600円   |                                |
| ゆず(冬至)  | A・(A)・B | 12月    | 12月 360円     | 10 a 以上                        |
| ゆず(白菜)  | A・(A)・B | 12月    | 12月 270円     | 10 a 以上                        |

町役場人事異動による

## 職員配置表

平成四年四月一日付により、次のように発令されました。

|    |      |    |      |       |     |      |      |      |    |      |       |    |       |    |      |       |    |      |    |        |   |      |       |      |     |      |      |      |     |      |   |      |   |      |       |    |      |    |      |
|----|------|----|------|-------|-----|------|------|------|----|------|-------|----|-------|----|------|-------|----|------|----|--------|---|------|-------|------|-----|------|------|------|-----|------|---|------|---|------|-------|----|------|----|------|
| 町長 | 渡辺盛男 | 助役 | 西岡仁司 | 【出納室】 | 収入役 | 三浦紀秀 | 出納室長 | 松下健一 | 主事 | 西村佳子 | 【総務課】 | 課長 | 小笠原武生 | 補佐 | 平石安央 | （庶務班） | 班長 | 都築康博 | 主監 | 佐々木浪美子 | 同 | 都築純一 | 主事（兼） | 茂松静子 | 技術員 | 森田忠徳 | 同（兼） | 笹岡一郎 | 用務員 | 秋山咲子 | 同 | 松岡順子 | 同 | 長田群子 | （財政班） | 班長 | 好永公一 | 主監 | 白石和代 |
|----|------|----|------|-------|-----|------|------|------|----|------|-------|----|-------|----|------|-------|----|------|----|--------|---|------|-------|------|-----|------|------|------|-----|------|---|------|---|------|-------|----|------|----|------|

|                   |         |         |
|-------------------|---------|---------|
| 同                 | 管理員     | 小 林 雅 文 |
| (稅務班)             | 班 長     | 笹 岡 一 郎 |
| 主 監               | 田 中 郷 美 |         |
| 主 事               | 佐々木 讓   |         |
| 主 事               | 小 松 隆 章 |         |
| 主 事               | 鎌 倉 仁 彦 |         |
| 主 事 補             | 下 村 賢 稔 |         |
| (地籍調査班)           | 平 石     |         |
| 班 長               | 小笠原 征太郎 |         |
| 主 幹               | 上 地 信 男 |         |
| 主 幹               | 都 築 優 二 |         |
| 技術員               | 森 一 芳   |         |
| (電算班)             |         |         |
| 班 長               | 堀 内 昭 博 |         |
| 主 監               | 森 岡 正 徳 |         |
| 【企画振興室】           |         |         |
| 室 長               | 吉 永 礎   |         |
| 室長補佐兼土地開発<br>公社出向 | 徳 弘 洋 一 |         |
| (企画調整班)           |         |         |
| 班 長               | 岩 崎 憲 郎 |         |
| 主 監               | 松 村 浩 子 |         |

|        |                  |   |                  |             |                  |          |          |        |                  |        |                  |        |                   |        |                  |        |                  |             |                  |         |           |   |   |         |             |      |                  |           |         |               |       |                  |       |                  |       |                  |       |        |                  |                  |                  |   |                  |         |        |                  |        |                  |   |                  |   |                  |
|--------|------------------|---|------------------|-------------|------------------|----------|----------|--------|------------------|--------|------------------|--------|-------------------|--------|------------------|--------|------------------|-------------|------------------|---------|-----------|---|---|---------|-------------|------|------------------|-----------|---------|---------------|-------|------------------|-------|------------------|-------|------------------|-------|--------|------------------|------------------|------------------|---|------------------|---------|--------|------------------|--------|------------------|---|------------------|---|------------------|
| 主<br>監 | 岡<br>本<br>仲<br>雄 | 同 | 北<br>窪<br>康<br>宏 | 用<br>務<br>員 | 真<br>鍋<br>美<br>鈴 | (開発振興班)兼 | 土地開発公社出向 | 班<br>長 | 佐<br>竹<br>範<br>久 | 主<br>監 | 池<br>添<br>修<br>一 | 主<br>監 | 桑<br>名<br>賢<br>一郎 | 主<br>幹 | 高<br>橋<br>公<br>仁 | 主<br>事 | 都<br>築<br>公<br>清 | 主<br>事<br>補 | 前<br>田<br>典<br>彦 | 【議会・監査】 | 事務局長兼監査書記 | 原 | 勉 | 議会・監査書記 | 三<br>谷<br>淳 | 議会書記 | 茂<br>松<br>静<br>子 | 【選挙管理委員会】 | 事務局長(兼) | 小笠原<br>武<br>生 | 書記(兼) | 平<br>石<br>安<br>央 | 書記(兼) | 堀<br>内<br>昭<br>博 | 書記(兼) | 森<br>岡<br>正<br>徳 | 【建設課】 | 課<br>長 | 杉<br>本<br>信<br>量 | 課<br>長<br>補<br>佐 | 森<br>尾<br>五<br>郎 | 同 | 上<br>村<br>幸<br>一 | (公共土木班) | 班<br>長 | 吉<br>川<br>健<br>栄 | 主<br>監 | 秋<br>山<br>純<br>夫 | 同 | 河<br>野<br>大<br>仁 | 同 | 秋<br>山<br>満<br>英 |
|--------|------------------|---|------------------|-------------|------------------|----------|----------|--------|------------------|--------|------------------|--------|-------------------|--------|------------------|--------|------------------|-------------|------------------|---------|-----------|---|---|---------|-------------|------|------------------|-----------|---------|---------------|-------|------------------|-------|------------------|-------|------------------|-------|--------|------------------|------------------|------------------|---|------------------|---------|--------|------------------|--------|------------------|---|------------------|---|------------------|

|   |      |         |    |        |    |      |   |      |   |      |   |       |    |      |     |       |    |      |    |      |   |      |                    |    |      |    |      |   |     |   |     |    |      |    |      |       |    |      |    |      |    |      |         |    |      |    |     |    |      |     |      |            |       |      |
|---|------|---------|----|--------|----|------|---|------|---|------|---|-------|----|------|-----|-------|----|------|----|------|---|------|--------------------|----|------|----|------|---|-----|---|-----|----|------|----|------|-------|----|------|----|------|----|------|---------|----|------|----|-----|----|------|-----|------|------------|-------|------|
| 同 | 長野佳人 | (農林土木班) | 班長 | 朝比奈富美男 | 主監 | 伊賀笑子 | 同 | 村山浩三 | 同 | 松浦延和 | 同 | 小笠原隆彦 | 主事 | 北村邦彥 | 釣井亘 | 【産業課】 | 課長 | 山崎博資 | 補佐 | 西村弘啓 | 同 | 三谷隆啓 | 兼觀光開発協会出向<br>(農政班) | 班長 | 森下広文 | 主監 | 氏原節子 | 同 | 佐竹幸 | 同 | 原康富 | 主幹 | 宮内伸彦 | 主事 | 美濃明男 | (林政班) | 班長 | 松村敬一 | 主監 | 森山英寛 | 主幹 | 松岡利安 | (商工観光班) | 班長 | 吉松英喜 | 主監 | 吉川幸 | 主幹 | 今井達也 | 研修生 | 山内幸子 | (農業委員会事務局) | 局長(兼) | 三谷隆啓 |
|---|------|---------|----|--------|----|------|---|------|---|------|---|-------|----|------|-----|-------|----|------|----|------|---|------|--------------------|----|------|----|------|---|-----|---|-----|----|------|----|------|-------|----|------|----|------|----|------|---------|----|------|----|-----|----|------|-----|------|------------|-------|------|

|       |     |        |          |         |          |       |          |       |         |         |       |         |         |         |       |         |         |          |          |       |         |         |        |       |         |         |         |       |         |         |         |
|-------|-----|--------|----------|---------|----------|-------|----------|-------|---------|---------|-------|---------|---------|---------|-------|---------|---------|----------|----------|-------|---------|---------|--------|-------|---------|---------|---------|-------|---------|---------|---------|
| 書記(兼) | 佐竹幸 | 【天坪支所】 | 支所長 上村胤明 | 【西豐永支所】 | 支所長 山中英栄 | 【東支所】 | 支所長 下村信幸 | 【住民課】 | 課長 秋山正治 | 補佐 大崎隆子 | 【窓口班】 | 班長 近藤英雄 | 主監 西村広子 | 主幹 小林富紀 | 【福祉班】 | 班長 小松俊久 | 主監 中山敏子 | 主幹 大石高雅夫 | 主事補 下村高史 | 【水道班】 | 班長 中西金保 | 主幹 松岡浩司 | 主事 坂本諭 | 【保険班】 | 班長 上村典義 | 主監 都築美穂 | 主事 三谷裕一 | 【衛生班】 | 班長 小松和一 | 主監 上村初男 | 主監 宮本一男 |
|-------|-----|--------|----------|---------|----------|-------|----------|-------|---------|---------|-------|---------|---------|---------|-------|---------|---------|----------|----------|-------|---------|---------|--------|-------|---------|---------|---------|-------|---------|---------|---------|

主事 三谷 かよ  
(清掃センター)  
主任技術員

技術員 三谷 福春  
上垣 忠範

【保育所】  
保育所長 橋村 千津子  
(西峯保育所)  
主任保母 小笠原 京子  
代用保母 笹岡 由美

(東豊永保育所)  
主任保母 北村 広子  
保母 寛 幸子  
調理員 河野 智子

(大田口保育所)  
主任保母 秋山 美佐子  
保母 入野 光子  
調理員 西川 貞子

(大杉保育所)  
主任保母 河井 宏子  
保母 嶋村 今子  
同 小笠原 由美子

同 村山 千春  
同 鎌倉 真紀  
同 中西 泰

調理員 長野 公香  
用務員 三谷 由香  
(天坪保育所)

主任保母 岡林 文子  
保母 田淵 能生  
調理員 山崎 由利子

【教育委員会】  
教育長 鎌倉 宏

【教育行政課】  
次長兼教育行政課長

上村 仁  
班長 小笠原 良延  
主監 佐々木 香代子  
指導研修員

補導教員 今井 節子  
用務員 鈴木 良哉  
岡田 富子

【生涯学習課】  
課長兼中央公民館長

杉本 周二郎  
班長 安井 長由  
主監 前田 幸太郎

派遣主事 長野 英秀  
相談員 近藤 育子

【学校給食】  
共同調理場

所長 西村 勝男  
技術員 岩原 安春  
同 小笠原 典巨

調理師 寺石 由美  
給食員 山中 静恵  
同 吉村 久恵

同 松浦 美恵  
同 南部 千恵美  
同 大杉中

【学校用務員】  
大杉中 上村 真智子  
大杉中 岩原 慶子  
西峯中 笹岡 万亀

西峯中 笹岡 万亀

穴内小中 石川 佳枝  
天坪小 小笠原 郁子  
久寿軒小 上村 郁子  
大杉小 岡林 蓉子  
川口小 山崎 栄子  
大田口小 原 政子  
豊永小 秋山 久美子  
東豊小 小笠原 秋子  
西峯小 鷹野 登志子

【出向派遣】  
高知県南国耕地事務所 笹岡 祐介  
嶺北広域行政事務組合 事務局長 永野 秀晴  
大豊町社会福祉協議会 近藤 明子  
山荘梶ヶ森 三谷 岳生

◎以上が平成四年四月一日付異動による役場職員の配置です。  
なお、行政課が「総務課」と課名が変わりましたのでお知らせ致します。

【退職者】  
嶺北広域行政事務組合 大豊園長 都築 幹夫  
窓口班長 三村 悦子  
保育所長 森下 良尾  
大杉保母 岡林 春美  
用務員 上村 コトエ

大杉保母 岡林 春美  
用務員 上村 コトエ



## 簡易保険積立金融資を受け水道施設完成

平成3年度簡易水道施設・増補改良工事が大豊町船戸地区で行われていたが、このほど完成しました。

この事業は、老朽施設の更新(石綿セメント管)と未普及地区の解消及び安定した給水を図ることを目的に、簡易保険積立金融資を受け工事を行いました。

◎工事概要＝配水管布設工事 754m 分岐管布設工事 68.6m  
(給水受益戸数 25戸 給水受益人口 56人)

◎財源内訳＝起債 8,300,000円 県補助金 2,399,000円 一般財源 76,860円  
総事業費 10,775,860円

尚、工事期間中は地域の皆様大変ご迷惑をおかけし申し訳ございませんでした。

## 町連合婦人会

### 代議員総会開く

去る、三月十日、平成四年の連合婦人会の代議員総会が開かれました。

当日は、連合の役員、各部落の代議員等、六十余名が出席、(午後一時三十分開会)西峰地区会長の永森要子さんの開会の辞につづき、町連合会長・平石常子さんの挨拶。

議事に入り、吉村崇子副会長の進行のもと、議長に穴内地区会長(山本美保子さん)川口地区会長(秋山好美さん)の二名を選出、議長さんのスムーズな議事進行のもと、事務局より、平成三年度事業報告、会計報告等がなされ、全提出議案すべて可決、二時過ぎから「横川遊亀寿先生」による講演を予定していましたが、先生の都合により次の機会にお願いすることとし、中央公民館長より、生涯学習の進め・ゆとりすと事業の取り組みなどの説明があり、三時三十分過ぎに、池添玲子副会長の閉会の辞で会を閉じました。

(町連合婦人会事務局だより)

6月1日～6月30日までは土砂災害防止月間です

## 雨が引きがねとなって土砂災害は起こります

土砂災害には土石流や、地すべり、がけ崩れなどがあります。こうした土砂災害のほとんどは、長雨や大雨などがきっかけとなって起こります。特に梅雨時は年間で最も災害の多い季節ですから、十分備えが必要です。

### 1. わが家の危険度を確認

土砂災害から身を守るためには、まず自分の家のまわりに危険なところがないか、調べておく必要があります。近くに急な谷川やがけはないか、危険を知らせる標識が立っている場所がないかなど、自分の目で確かめておきましょう。

### 3. 避難場所を決めておく

ふだんから避難場所、避難する道順を決めておきましょう。災害が起きた時に、家族のみんながいっしょにいないこともあります。そんな時でも、避難場所をみんなで決めておけば安心です。

### 2. 大雨の時は、要注意

いつも雨には注意して、大雨や長雨で、危険だと思った時には、早めに、避難するようにしましょう。たとえば土石流なら、1時間に20ミリ以上、または降りはじめから100ミリ以上の降雨量になったら、十分な注意が必要です。

### 4. 避難方法を身につけよう

土石流は、流れるスピードが速いため、流れを背にして逃げたのでは追いつかれてしまいます。ですから土石流からのがれるためには、流れと直角の方向に逃げるのが原則です。

税額を多く申告していたり少なく申告していたら…

## 確定申告が間違っていたときの訂正の仕方

くわしくは南国税務署におたずね下さい

確定申告を提出したあとで、申告内容の間違いなどに気づいたことはありませんか。

そこで、確定申告が間違っていたときの訂正の仕方などについて説明しましょう。

### 【税額を多く申告していたとき】

確定申告書を提出した後、税額を多く申告していたことに気づいたときは、「更正の請求」をして正しい税額に訂正することができます。

この「更正の請求」をする場合は、税務署に用意してある更正の請求書に、すでに申告した金額と訂正すべき金額などを記入して提出することになります。更正の請求ができる期間は申告期限から1年以内ですから、平成3年分の所得税の確定申告については平成5年3月16日、個人事業者の消費税の確定申告については平成5年3月31日までとなります。

更正の請求書が提出されると、税務署でその内容が検討され、請求内容が正当と認められたときは、納め過ぎの税金が還付されます。

### 【税額を少なく申告していたとき】

確定申告書を提出した後、税額を少なく申告していたことに気づいたときは、「修正申告」をして正しい税額に修正してください。

この「修正申告」をする場合は、税務署に用意してある修正申告書に、すでに申告した金額と修正すべき金額などを記入して提出することになります。

修正申告は、税務署から更正を受けるまではいつでもできますが、税務署の調査を受けたあとで修正申告をしたり更正を受けたりすると、新たに納めることになった税額のほかに、過少申告加算税がかかることになります。

### 【確定申告を忘れていたとき】

確定申告をしなければならないのに、申告書を提出していないことに気づいたときは、直ちに確定申告をしてください。

確定申告期限を過ぎてからの申告を「期限後申告」といって、税務署から決定を受けるまではいつでもできます。この申告をする場合の用紙は、税務署に用意してあります。

期限後申告の場合、無申告加算税がかかりますが、自主的に期限後申告をしたときと税務署の調査を受けたあとで期限後申告をしたときでは、無申告加算税の税率が異なります。

### 【延滞税も納付する必要があります】

修正申告、または期限後申告によって新たに納めることになった税額は、修正申告書または期限後申告書を提出する日に納めてください。この納める税額には、納期限の翌日（所得税は平成4年3月17日、個人事業者の消費税は平成4年4月1日）から納付する日までの期間について延滞税がかかります。



## 本山営林署からのお知らせ

国有林では、地域の皆さまから永年親しまれてきました出先機関名「担当区事務所・担当主任」の名称を4月1日より「森林事務所・森林官」と変更しました。

今後も「国有林の顔として地域の皆さまに愛され親しまれるよう目指して参りますので一層のご協力をお願いします。

### 変更後の出先機関名

- 大杉森林事務所  
大豊町杉川下43-4 ☎72-0024
- 大滝森林事務所  
大豊町黒石385 ☎73-0373

## 元気に育て おおとよっ子

### お誕生おめでとうございます

◎平成4年2月1日～4年3月31日までの受付(6名)

| 氏名    | 生月日   | 性 | 父  | 母   | 部落  |
|-------|-------|---|----|-----|-----|
| 下村 梨紗 | 1月26日 | 女 | 幸正 | 由里  | 川口南 |
| 上池 修平 | 1月30日 | 男 | 章水 | 美和  | 東土居 |
| 藤原ひとみ | 2月15日 | 女 | 正豊 | 由利子 | 岩原  |
| 秋山 裕貴 | 3月6日  | 男 | 憲彦 | 仁美  | 船戸  |
| 三谷 麻菜 | 3月13日 | 女 | 裕一 | 由香  | 八畝  |
| 西村 紀洋 | 3月15日 | 男 | 尚利 | 智恵  | 八畝  |

## 古代官道調査保存協議会

### 春の研修会実施

大豊・新宮・川之江の三市 大豊・新宮・川之江の三市 町村で結成している古代官道の会では、恒例による春の研修会を去る、三月三日、実施しました。

今回の研修は大豊町が当番。まず午前九時、三市町村からの参加者四十五名が二十一世紀センターに集合、豊永観光バスに乗り、南門市岡豊の県立歴史民俗館に、この日の案内役をお引き受け下さった桂浜では、広大な太平洋を見ながら昼食、龍馬館では、

広谷先生の「坂本龍馬」にまつわる話を聞き、土佐路の春の歴史探訪を心から満了した交流研修の一日でした。

今後も「古代官道・参勤交代道」等を通じお互いに調査研究し、瀬戸内圏との歴史交流を図っていくことを確認し帰途につきました。

### お知らせ

法務局は、5月からすべての土曜日が休みとなります。

高知地方事務局

## ご冥福をお祈りいたします

平成4年2月1日～4年3月31日までの受付

(22名)

| 氏名    | 死亡月日  | 年齢  | 性 | 部落   | 森下 富子 | 3月3日  | 48歳 | 尾生   |
|-------|-------|-----|---|------|-------|-------|-----|------|
| 西岡 須美 | 1月26日 | 83歳 | 女 | 馬瀬   | 三谷 盛親 | 3月5日  | 86歳 | 大王上  |
| 小笠原岩美 | 2月7日  | 84歳 | 男 | 野々屋  | 三谷 代恵 | 3月13日 | 86歳 | 磯谷   |
| 三木あつ子 | 2月10日 | 59歳 | 女 | 穴内二  | 桑名 重長 | 3月15日 | 82歳 | 土居   |
| 三谷 夏子 | 2月17日 | 76歳 | 女 | 川井   | 石川智恵子 | 3月17日 | 75歳 | 船戸   |
| 岡林 春義 | 2月19日 | 72歳 | 男 | 大豊園  | 秋山 友重 | 3月19日 | 86歳 | 大久保  |
| 小笠原重廣 | 2月21日 | 74歳 | 男 | 佐賀山  | 小笠原貞子 | 3月24日 | 81歳 | 西梶ケ内 |
| 橋本 淑子 | 2月26日 | 59歳 | 女 | 高須   | 秋山 竹於 | 3月25日 | 78歳 | 栗生   |
| 森 秀信  | 2月26日 | 76歳 | 男 | 三津子野 | 楠瀬 寿亀 | 3月26日 | 94歳 | 石堂   |
| 西村 一樹 | 3月2日  | 75歳 | 男 | 西土居  |       | 3月28日 | 79歳 | 大豊園  |

# 4月から国民年金の保険料が変わります

お知らせ  
コーナー

◎平成4年4月からの保険料（国民年金に加入されている方）

○定額保険料 9,700円（月額）

○付加保険料 400円（月額）

◎保険料を未納のままにしておくと、将来年金を受けられない場合があります。

◎生活等が苦しくて保険料を納められない方は、保険料免除制度がありますので、役場住民課福祉班または最寄りの支所にご相談ください。

## 《平成4年度衛生事業計画》

| 種別                | 予定日    | 時 間           | 実 施 場 所     |
|-------------------|--------|---------------|-------------|
| 献 血 予 定           | 5月18日  | 9時45分～11時50分  | 役場本町前       |
|                   |        | 13時10分～15時00分 | ショッピングプラザ大豊 |
|                   |        | 15時15分～15時45分 | カタオカ工芸前     |
|                   | 7月16日  | 9時50分～11時50分  | 大豊農協西豊支所前   |
|                   |        | 13時10分～15時00分 | 大豊農協東豊支所前   |
|                   | 9月10日  | 9時45分～11時50分  | 役場本町前       |
|                   |        | 13時10分～13時40分 | 美津野インダストリー前 |
|                   |        | 14時00分～15時30分 | 天坪農協給油所前    |
|                   | 11月13日 | 9時50分～11時45分  | 大豊農協西豊支所前   |
|                   |        | 13時10分～14時30分 | ショッピングプラザ大豊 |
| 胃 がん 検 診 予 定      | 1月18日  | 9時45分～11時50分  | 役場本町前       |
|                   |        | 13時15分～15時30分 | 大豊農協大田口支所前  |
|                   | 6月23日  | 8時00分～10時00分  | 農工センター      |
|                   | 24日    | " ~ "         | "           |
|                   | 25日    | " ~ "         | "           |
|                   | 7月27日  | " ~ "         | 農協大田口支所     |
|                   | 28日    | " ~ "         | "           |
|                   | 8月5日   | " ~ "         | 東土居スクールバス車庫 |
|                   | 27日    | " ~ "         | 大砂子公民館      |
|                   | 28日    | " ~ "         | "           |
|                   | 9月1日   | " ~ "         | 農協東豊永支所     |
|                   | 2日     | " ~ "         | "           |
|                   | 3日     | " ~ "         | "           |
|                   | 4日     | " ~ "         | "           |
| 狂犬病<br>子防注<br>射予定 | 5月26日  | 指 定 の 場 所     | 町内指定の場所     |
|                   | 27日    | "             | "           |
|                   | 6月16日  | "             | "           |
|                   | 17日    | "             | "           |

※上記のように予定していますが時間等が変更になる場合があります。

## 駐在所の移転お知らせ

本山警察署管内「杉駐在所（高須）」が4月1日より廃止され、大杉検問所（杉）に統合されました。

尚、従来の杉駐在所業務については、大杉検問所で行いますのでお知らせ致します。

◎大豊町杉 大杉検問所 ☎72-1191

## し尿収集手数料金改正

◎4月1日より、し尿収集料金が下記の通り値上げされていますのでお知らせします。

| 種別               | 取扱区分                 | 単 位                                 | 収集手数料              |
|------------------|----------------------|-------------------------------------|--------------------|
| 生し尿<br>浄化槽<br>汚泥 | 一般家庭、商店、会社、事業所、公共施設等 | 180リットル（180リットルに満たないときは180リットルとみなす） | 1,100円<br>（旧 930円） |
|                  |                      | 180リットルを超える部分について18リットル毎に           | 110円を加算<br>（旧 93円） |
|                  |                      | ホース50m以上一回に500円を加算                  |                    |

（表中の手数料の額は消費税100分3を含むものとする。）

◎し尿処理等についてのお問合せは、下記にお電話下さい。

嶺北衛生センター 本山町木能津2935 ☎76-2438

地区公民館での各事業に、町民の皆様方のご理解とご協力をお願い致します。  
また、地域での出来事や話題がありましたら、お知らせ下さい。  
中央公民館長

## 生涯学習の推進

◎本年度も、地域に即した「生涯学習活動・ゆとり」として養成事業の推進を計画しています。  
余生とはなにを待つひか  
雪の夜  
松浦 美恵  
秋山 良恵  
長野としえ

恋多き女の髪に涅槃西風  
猪野 義晴  
ありたけのパン買ってゆく  
春の泥 杉本 賀美  
土器が宙に舞う風なお余寒  
吉川 邦子  
巢立つ朝校庭せまく駆け抜ける  
前野 由和  
車輪漕げば明日につながる  
花トネル 三谷 幸生  
さくらまだ蕾のまま異動日く  
観音の掌のしなやかに雪柳  
余生とはなにを待つひか  
雪の夜

やまびこ  
句会  
作品抄